

アメイジングガーデン・ 浜名湖

ガーデン・ツーリズム登録制度
令和6年度 登録計画事業実施報告

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議
令和7年3月



アメイジングガーデン・浜名湖パンフレット及び 動画制作

令和5年度に、構成庭園に「天浜線 人と時代をつなぐ 花のリレー・プロジェクト」が加わったことから、新たなパンフレット及び動画を製作。海外からの誘客も踏まえ、日本語・英語・繁体語の3言語展開とした。

パンフレット製作部数：各言語 1,000 部



動画は YouTube へ掲載

<https://youtu.be/NI6wOAxZBc?si=Jfc4qsHGVSZvSLX8>



アメイジングガーデン浜名湖

浜名湖花博 2024 との連携

2004 年開催「浜名湖花博」の 20 周年記念事業として 2024 年 3 月 23 日(土)～同年 6 月 16 日(日)まで「浜名湖花博 2024」が開催された。アメイジングガーデン・浜名湖の構成施設でもある【はままつフラワーパーク】及び【浜名湖ガーデンパーク】を会場として、会期中の来場者目標 95 万人に対し、100 万人超のご来場をいただいた。浜名湖ガーデンツーリズム推進会議においても、誘客のため連携して事業を実施した。

デジタルアートを活用した誘客施策



potgさん制作
はままつフラワーパーク



chao!さん制作
浜名湖ガーデンパーク



chao!さん制作
天竜浜名湖鉄道
(二俣駅)

著名なイラストレーターによる 3 スポットのイラスト制作

▶動画素材を作成し、
YouTube 広告として配信
：52 万回視聴させ、来店計測
により 802 人の来場を確認。
その中でも「はままつフラワー
パーク」へは 425 人来場。以下「うな
ぎパイファクトリー」「長坂養蜂場」
「浜松城」「二俣駅」と続き、見た
方を高い確率で浜松市内へ誘
客できていることがわかる。

▶動画素材を愛知県名古屋市
栄地下ビジョンにて放映

▶クリアファイルへ展開し、
ノベルティとして活用

▶イラストレーター自身による
Instagram 等の SNS 発信

るるぶ特別編集「浜名湖花博 2024」の展開

浜名湖花博 2024 の 2 会場（はままつフラワーパーク・浜名湖ガーデンパーク）のほか、「アメイジングガーデン・浜名湖」を構成する庭園の花の開花時期、浜名湖周辺に多く点在する花の名所や日本庭園、モデルコース、浜名湖周辺の体験コンテンツ、飲食店、宿泊施設、お土産等を一冊に盛り込んだ 24 ページ構成の冊子を製作。浜名湖花博 2024 の 2 会場のほか、浜松市・湖西市を中心とした静岡県西部地域に 10 万部配架した。



花めぐり集印帳の販売とスタンプ台設置

F 1 層を対象に、施設間の周遊と満足度向上のために実施中の「花めぐり集印帳」を作成販売。グリーン、オレンジ、紫、赤の計 4 色を展開。スタンプ台は 18 施設に設置し、26 絵柄を展開。

■価格：1,600 円（税込）

■販売期間：2024 年 2 月～6 月

販売場所	2023年度	2024年度	増減
はままつフラワーパーク	53	47	△6
浜名湖ガーデンパーク	29	14	△15
龍潭寺	5	10	+5
道の駅 潮見坂	10	5	△5
館山寺温泉観光協会	3	7	+4
加茂荘花鳥園	1	0	△1
ことまち横丁	11	10	△1
ヤマハリゾート	1	0	△1
ビューロー	5	0	△5
計	118	93	△25



全体を通じての効果や成果

- ▶ウェブやSNS（Instagram・X（旧twitter）・youtube等）を通じたウェブマーケティングについて、引き続き実施。
- ▶新たな構成庭園「天浜線 人と時代をつなぐ 花のリレー・プロジェクト」が加わり、西は湖西市から、東は掛川市までを天竜浜名湖鉄道でつなぐ形となり、新たな魅力が加わるとともに構成庭園の周遊性向上が期待できる。
- ▶浜名湖花博 2024 の開催でインバウンドも増加傾向にあり、花を好む台湾などへのガーデンツーリズムPRを実施。

令和 7 年度以降の取り組み

- ▶上記記載のとおり、西は湖西市から東は掛川市までの静岡県西部を対象エリアとし、アメイジングガーデン・浜名湖のさらなる魅力向上のため、構成庭園の見直しを図り、新たな施設等の追加を検討する。
- ▶天竜浜名湖鉄道等を利用した構成庭園を周遊するツアーの造成を検討する。